

水溶性の極性分子を 自在に分析

新製品 Agilent InfinityLab
Poroshell 120 Aq-C18 カラム

100 % 水性移動相で高極性化合物の逆相の保持力を大幅に向上

さまざまな化合物が含まれる混合物の分析には大きな困難が伴います。

InfinityLab Poroshell 120 Aq-C18 カラムなら、極性化合物と無極性化合物をあわせて保持する分離メソッドを開発できます。

InfinityLab Poroshell 120 Aq-C18 カラムの特長：

- － 分析困難な極性化合物に対する優れた保持力
- － 100 % 水性移動相を使用可能
- － バッチ間の再現性
- － あらゆる HPLC および UHPLC システムに対応する拡張性

製品情報

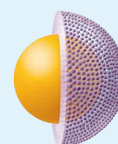
InfinityLab Poroshell 120 2.7 µm カラム

サイズ (内径 x 長さ)	Aq-C18 部品番号
2.1 × 30 mm	691775-742
2.1 × 50 mm	699775-742
2.1 × 100 mm	695775-742
2.1 × 150 mm	693775-742
3.0 × 50 mm	699675-742
3.0 × 100 mm	695675-742
3.0 × 150 mm	693675-742
4.6 × 50 mm	699975-742
4.6 × 100 mm	695975-742
4.6 × 150 mm	693975-742

InfinityLab Poroshell 120 2.7 µm Fast Guard

サイズ (内径 x 長さ)	Aq-C18 部品番号
2.1 × 5 mm	821725-955
3.0 × 5 mm	823750-953
4.6 × 5 mm	820750-942

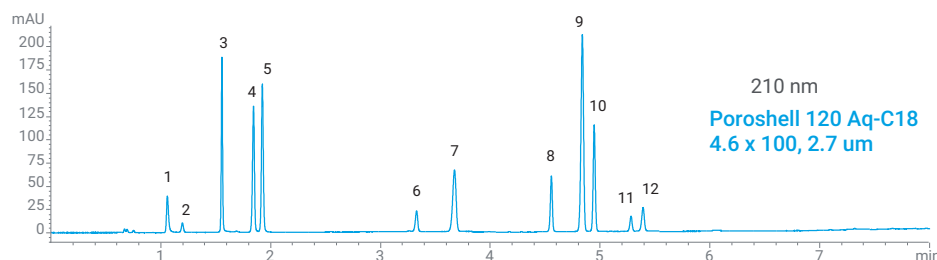
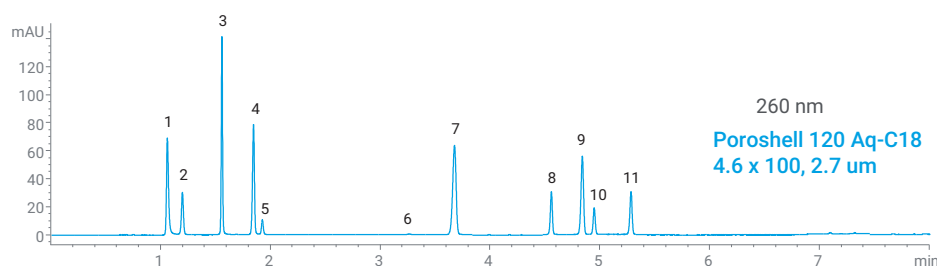
Agilent
InfinityLab



一般的な HPLC 機器で UHPLC 性能を実現

表面多孔質 Agilent Poroshell 2.7 µm 粒子技術は、サブ 2 µm 全多孔質粒子カラムに匹敵する分析速度と分離能を、50 % 低い背圧で実現します。そのため、分析 LC システム間でメソッドを簡単に移管できます。

メソッド開発に役立つ強力な新ツールで保持力とスループットの最適なバランスを実現



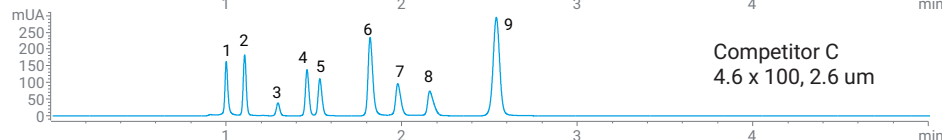
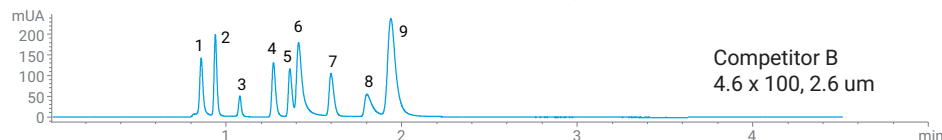
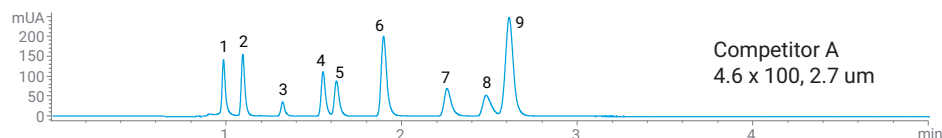
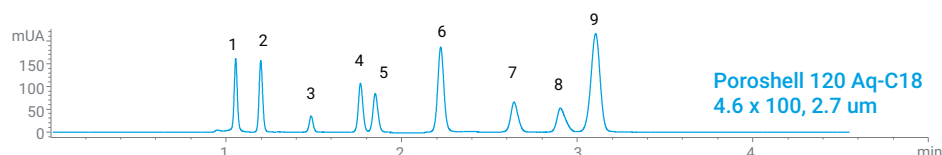
Aq-C18 による水溶性ビタミンの分離。100 % 水性リン酸緩衝液でグラジエントを開始

条件

機器：	1290 Infinity II バイナリポンプ		
移動相：	A：10 mM NaH ₂ PO ₄ 緩衝液 pH 2.5		
	B：100 % アセトニトリル		
流量：	1.5 mL/min		
グラジエント：	時間 (分)	%A	%B
	初期	100	0
	2	94	6
	6	75	25
	8	30	70
	10	30	70
温度：	30 °C		
注入量：	1 µL		
UV 波長：	260 nm/210 nm		

化合物

1. チアミン	7. アミノ安息香酸
2. アスコルビン酸	8. 葉酸
3. ニコチン酸	9. カフェイン
4. ニコチン酸アミド	10. シアノコバラミン
5. ビリドキシン	11. リボフラビン
6. パントテン酸	12. ビオチン



条件

移動相：	イソクラティック 97.5 % 0.1 % H ₃ PO ₄ , 2.5 % メタノール		
流量：	1 mL/min		
温度：	30 °C		
注入量：	2 µL		
UV 波長：	210 nm		

化合物

1. シュウ酸
2. 酒石酸
3. リンゴ酸
4. 乳酸
5. 酢酸
6. マレイン酸
7. クエン酸
8. コハク酸
9. フマル酸

9 つの有機酸の分析を他社製品と比較。Aq-C18 は、他社製品を上回る保持力、分離能、ピーク形状を示しています。

適切な LC カラムの選択に迷う場合は LC カラム eSelector ツールをご利用ください

www.agilent.com/chem/lc-column-eselector-tools

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE02595267

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2022

Printed in Japan, November 22, 2022

5994-5547JAJP